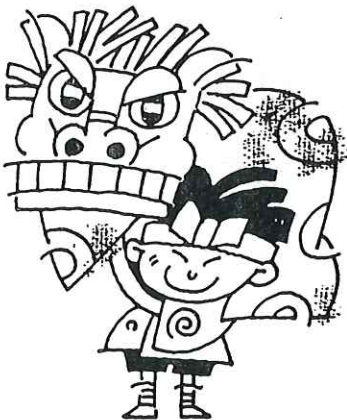


第5号

1987年1月15日発行
 社会福祉法人 友愛会
 大島保育所
 大島福祉学園
 友愛園
 南川福祉学園
 題字 理事長 角野永宗

清 海

新年賀謹



ふじわら あきひろ
 (大島保育所)

せんせい
 ぼく
 かいじゅうに
 なったんやでえ
 だって
 くちから
 しろいけありが
 でるんやもん

新年のごあいさつ

社会福祉法人 友愛会
理事長 角野永宗



みなさん、明けましておめでとうございます。
ご健康ですがすがしい新春をお迎えになられたことを、心からお喜び申し上げます。
急速な高齢化社会の到来や、厳しい国家財政の事情等様々な問題を抱えており、福祉をとりまく環境は、これまでと異なったものとなってきております。

このような厳しい状況下において、益々多様化する利用者のニーズや、変化する地域の要請に対応して、その内容を充実し質の向上を問われる時代でもあります。

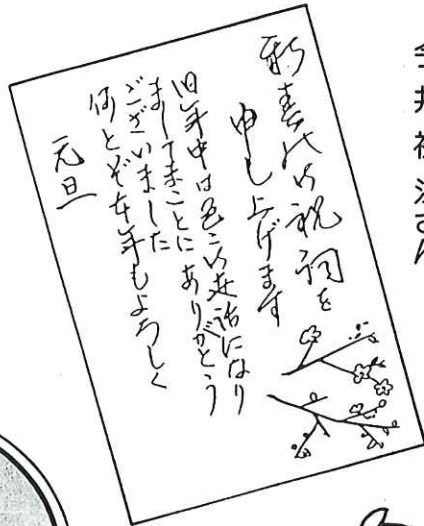
各施設には熱意をもった職員に恵まれ、日夜献身的な処遇業務に携わっており、私ども役員一同は、新しい福祉の追求に鋭意努めてまいりますとともに、地域との密接な交流をもちつ、人々が生きがいを感ずるような開かれた福祉施設づくりを目指しつつその使命達成のため専心努力したいと決意をあらたにいたしております。

今後とも当友愛会に一層のご指導ご支援を賜わりますよう切にお願い申し上げます。

谷川陽子さん
(大島福祉学園)



今井初江さん
(友愛園)



'87年
わたしの
賀状



田中美代子さん
(南川福祉学園)



なかやりかさん
(大島保育所)



報告します！友愛会文化祭

♡♡ 4つの施設がひとつに ♡♡

去る10月26日(日)に、第4回友愛会文化祭が、小浜市文化会館にて、盛大に開催されました。4つの施設が結集し、大成功を収めることができました。

◆ 緊張のステージ

友愛園、南川福祉学園、大島福祉学園、大島保育所の順にステージに登場し、練習の成果を発揮しました。出番を待つ顔は、どの顔も緊張そのもので、発表が終わっ

てからも興奮からさめないほどでした。

① 友愛園の発表

♪車いす♪の歌をバックに、寸劇を披露しました。車いすで散歩に行くには、勇気がいるということをお話した内容のあるものでした。

② 南川福祉学園の発表

「おやゆび姫」のミュージカルを、園児全員で披露しました。お姫様役のミーちゃん、王子様役のカッチャんの息もぴったりでした。

③ 大島福祉学園の発表

訓練班（重度者）による合奏、高齢者対策軽作業班による影絵劇、陶芸班によるデュエットと、実にバラエティにとんだ内容でした。

④ 大島保育所の発表

鼓隊・踊り・歌と、見ている人が思わず笑顔になってしまう発表でした。「ワンツースリーフォー」という掛け声が、とても可愛らしく印象的でした。

◆ 作品展示

4つの施設の作品で、会場は一杯になりました。即売も好評で、手芸作品などたくさんの方が売れました。また、バザー・喫茶コーナーも、たくさんの方で賑やかでした。

◆ その他

この文化祭開催にあたり、たくさんの方にお世話になりました。本当にありがとうございました。



ありがとう

ミックバラース

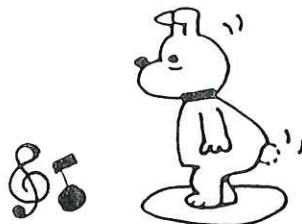
各施設の発表のあと、光道園のミックバラースの演奏が行われました。♪夜空の星♪に始まり、フィナーレの♪何処へ♪まで、全部で11曲披露して下さいました。演奏のうまさ、歌の迫力に、会場のみなさんは拍手の連続でした。

友愛園の島邑三智子さんが、作詩作曲した「四季の風さん」

を、ミックバラースと共に歌い、交流も一層深まりました。

司会の真家先生（光道園）が、おもしろおかしく進行して下さい、あっという間にミックバラースのステージは終了しました。

友愛会のわたしたちに、やればできるということを、改めて教えてくれたステージでした。



びわのみ

大島保育所



保育発表会 サンタも登場

12月21日(日)、たくさんの来賓とお母さん方で遊戯室がふくれ上がるような、熱気の中で保育発表会が行われました。

発表は元気な歌声の♪しあわせカーニバル♪で始まり、お遊戯、合奏、また未満児の「ひよこの散歩」などはほんとうにかわいく場内が一段と歓声でわきました。5才児の着物の踊りなどはしっかりと見ごたえがありお母さんも保母も満足感で胸がいっぱいになりました。

最後に純心な子供達はサンタさんの出場に大喜び。「どこからきましたか」等の質問をしてプレゼントをいただき発表会の日を過ごしました。



手作りの品物が並ぶ

びわ組スーパー開店



「いらっしゃいませ、いらっしゃいませ」と掛け声も元気にびわ組スーパーの開店です。

並んだ品物は、身の回りの物や自然の物を利用して、自分達で考え作りました。ヤクルトのあき容器のイカ・あき箱の時計・新聞紙の服・柿の葉の人形・遠足で拾っ

た貝殻・雑草のホウレン草など。

当日は、もも組やつばき組のかわいいお友達が買い物に来てくれて、びわ組の子供達は大ハッスルです。中にはお金をもらう前から「おつり」と渡したりする子もいて、とてもほほえましい買物光景でした。



日頃どうしても既製のおもちゃなどに頼り過ぎているといった感じのする子供達ですが、その創造力には目を見張るものがありました。そういう芽を伸ばしてあげることが大切でしょう。

びっくりばこ

～南川福祉学園の巻

ヨシくんのイヤーン

ヨシくんは、嫌な事があるとすぐに「イヤーン」をします。

特に嫌いな物を食べる時は、「イヤーン」といってはねつけます。「何でイヤなの。おいしいじゃない」と言っても全く聞いてくれま

せん。でも他の先生が「イヤなのよね。でも食べなきゃね」と声かけをすると、つらくて泣きながらも食べるようになりました。

「イヤだなあ」と思う事は誰にでもある事、それを乗り越える勇気を養うことが大切だと思いました。

今でも時々「イヤーン」をします。でもすぐ思い直したように黙々と嫌いな事に挑戦する姿はとてまたくましく見えます。(中野 花子)



海とぼくらと

精神薄弱者
更生施設 大島福祉学園

日々訓練に励む……訓練班 障害の重さ克服に向け

学園の作業・訓練グループの中で、最も障害の重い人たちの集まるグループが訓練班です。現在17名が属し、その平均年齢は約30歳です。ここでは各個人の能力や適性に合わせて、機能訓練を基本に作業・生活・学習指導を行っています。



まず機能訓練の屋内では、リズム歩行・走行、柔軟、腹筋、背筋、背すじのばし、自転車こぎなどを行い、屋外では歩行を重点に行っています。

生活指導では、排尿・排便・着脱指導を取り入れています。

作業訓練では、3つの班に分けています。すじつけ班では、まんじゅう箱、箸箱のすじつけを行い、最近では成形も徐々にできるようになっています。スキルスクリーン班では、ひとつずつ糸に玉を通してのれんを作っています。表現班では、庭の草取りや体育館清掃、ダンボール遊びなどに取り組んでいます。

学習指導では、ぬり絵や書道に取り組んでいます。また、情操と

一年の実りに感謝 収穫祭

12月9日(火)、収穫祭を実施しました。これは、農耕・陶芸・内職などの各作業を通して得た一年間の実りに感謝するとともに、お互いに頑張りあった労をねぎらう恒例の行事です。

すき焼鍋を囲んで舌つづみを打ち、歌やゲームで楽しいひとときを過ごしました。



して、フィンガーペインティング・踊り・楽器演奏・カラオケを実施しています。

こうした訓練を積み重ね、一歩ずつ成長を遂げていく彼らの姿が楽しみです。

ぼくたちの クラブ活動

⑤ 演劇クラブ

演劇クラブは、現在男子3名、女子3名の合わせて6名で、週1回のクラブ活動として、ミュージカル『新聞屋の達つあん』に取り組んでいます。

このクラブでは、表現力を養っ

たり、感情を豊かにすることを目的に置いています。当初は台本が覚えられない、感情がうまく出せないなど、行き詰まる時もありました。しかし、その後ビデオを取り入れた演技指導が実を結び、問題を解消できました。

「今後は、舞台発表を次の段階とし、彼らが演劇を通して、自分の生きがいを見い出し、共に楽しみをわかち合える場をつくれたらと、ほのかに思っています」と担当の新谷先生は語っています。



くるまです少し前進!

身体障害者療護施設
……友愛園

友愛園あれこれpart 5

クラブ紹介—冠句クラブ

当園では、いくつかのクラブ活動を行っています。その中のひとつである「冠句クラブ」を紹介します。

ところでみなさん、「冠句」を御存知ですか。冠句とは、俳句と同

じように、五七五調で構成されています。違うところは、最初の五文字が決められていることです。あとの七・五を、自由に連想し作句していくのです。最初の五文字を「冠」ということから冠句というのです。

この冠句クラブは、昭和54年にでき、クラブ員も年々増え、14名います。このクラブの特徴は、地域の冠句会(中名田冠句会)のみなさんと一緒に活動していることです。月に1回、友愛園に集まり優秀な句が選ばれ、来月の冠を決めるのです。また毎年3月には、福井県嶺南各地より冠句会のみなさんが集まり、盛大な冠句大会が開



かれています。

クラブ員は、字数を数えたり、辞書を引きながら真剣に取り組んでいます。中には、手が不自由なため、タイプやワープロで作句している入所者もいます。入所者ひとりひとりが、冠句の友であると同時に、ライバルなのです。

この活動は、入所者の意欲を高めると共に、地域交流に大きな役割を果たしているのです。

『障害者の日』に… 作品展開催

昨年(2009年)の12月8日から1週間、小浜市文化会館にて、友愛園作品展を開催しました。

当園には、手芸・書道・生花・創作・俳句・冠句・木工・音楽クラブがあります。各クラブの作品を、所狭しと会場一杯に展示しました。

みなさんも御存知のように、12月9日は、「障害者の日」です。私達は、この日に何かをすることで、意義づけをしたかったのです。



佐渡から来た

一郎さん

今回紹介するのは、新潟県佐渡ヶ島出身の「藤井一郎」さんです。

一郎さんは、じっとしているのが嫌なのか、いつも車いすに乗って園内を移動しています。そして、途中で止まったかと思うと、自分で拍子をとりながら、大好きな都はるみの歌を歌うのです。

しかし機嫌が悪くなると、「い

やっちゃ」と、佐渡弁で怒ったりします。やはり一郎さんは、笑顔が似合っているのだから、あまり腹を立てないで下さい。それからもうひとつ、園の女の人に「おらと結婚しような」というのもほどほどにね……。



キリンさんからのメッセージ

精神薄弱児施設 南川福祉学園

子供達におふくろの味

——メニューを一工夫

「いただきます」「ごちそうさまでした」毎日元気な声で食事をする子供達。施設で生活する子供達にとって、食べることは何よりも楽しみなのです。

朝食はパン食中心で、木曜日に米飯を行っています。昼食は、土・日のどちらかに麺類・ライス物を取り入れ、バラエティ豊かな食事が考えられています。夕食は、家庭的な雰囲気が味わえるようにメ

ニューに工夫がこらされています。

その中で、最も人気が高いのは「カレーライス」、「ハンバーグ」、「ラーメン」、「スパゲティ」、などです。

子供達の好きな物は、やはりいつの時代も変わらないようです。

また週1・2度は、手作りのおやつを実施しています。

担当の村上栄養士の言葉……

「毎日の給食は、ややもすると変化がなく、決まったパターンになりやすいので、できるだけ家庭的な雰囲気に近づけるように、失われつつある「おふくろの味」を子供達の心に十分育ててやりたいと思います」

「いただきます」今日も子供達の明るい声が、園内に響いています。



かけ声を合わせ もちつき大会

12月13日、関電労組大飯支部青年部の皆さんの協力のもと、「もちつき大会」が行われました。

サンタクロースに扮したお兄さんと一緒に「ヨイショ、ヨイショ」のかけ声の中、みんなでかわるかわるおもちをつきました。出来たおちはさっそく、きな粉やあん入りにして食べました。関電の皆さん有難うございました。



グループ登場③

身 辺 班

身辺班は、重度の学卒児を対象に、月～土の午前中に訓練を行っています。

訓練は、健康維持を最大の目的にしており、お集まり後の健康チェック(検温等)、乾布マサツ・温布マサツ等を行っています。

マッサージの後は柔軟体操。足首や膝の曲げ伸ばし、全身ほぐしを行っています。

天気の良い日は、園の周囲を歩いたり、時には近くの公園まで散歩にでかけたりして体力づくりを行っています。

また排泄指導も行っており、日中はオムツをはずして定時排尿ができるように頑張っています。





(10月～12月分)

◆友愛会

●文化祭

友愛会文化祭では、たくさんの方々のご協力をいただき、ありがとうございました。

芝田真次・吹田安兵衛・福田一・木橋正昭・石橋修二・大飯町社協・名田庄村婦人福祉協議会・岡本寛・脩服部自動車・大飯町長・藤井信・三田村正明・橋野奎三・山下政雄・佐野源治・岩本エイ・松本陶器店・小山尊・山中はな・池田欣一・寺井藤一郎ほかスタッフ一同

●歳末慰問

昨年末には、入所者に関わりのある各市町村及び共同募金会などより、暖かい浄財をいただきましたこと、心よりお礼申し上げます。

◆大島福祉学園

●奉仕・交流

11月5日…若狭大浜ライオンズクラブ

11月15日…高浜町モラロジー

11月20日…関西電力小浜営業所

11月26日…大飯町赤十字奉仕団

12月21日…大飯町社協

●寄付

寄付金……敦賀人權擁護委員協議会

大飯町農協婦人部

なし……山中はな

電動式車いす

……N T T北陸総社

エプロン…ヤマユリ手芸店

ケーキ……西谷征治

衣類……西村心一

◆友愛園

●奉仕・交流

10月1日…谷口好朗

10月7日…東野手芸店(他4回)

10月8日…浦谷立子・鶴田綾子・糸田さとみ

10月11日…猿橋統流子(他2回)

10月16日…買物ボランティア(他2回)

10月21日…立正佼正会若狭教会(他2回)

10月25日…岩本エイ(他2回)

10月26日…小浜市遺族会

10月26日…若狭管内ボランティア

11月3日…中名田冠句会(他2回)

11月10日…藤井信

12月8日…若狭地区家庭奉仕員

12月14日…中名田婦人会

12月19日…小浜市長・小浜ライオンズクラブ

●寄付

ハギレ……坂下清流

まんじゅう…小山治療院

音楽テープ…日本民生文化協会

りんご……南沢幸子

電動式車いす…N T T北陸総社

布地……小浜市婦人福祉協議会

クリスマスツリー…知見新右エ門

車いす……読売新聞社

おかし……関西電力女子ボート部

寄付金……谷吉平・山岸侑子・

遠敷六反田地蔵講・

小浜市農協婦人部

ボールペン……大塚ぎん

◆南川福祉学園

●奉仕・交流

10月12日…つばさの会・拳闘クラブ

●寄付

クリスマスツリー…知見新右エ門

衣類……アンドウ洋品店

音楽テープ…日本民生文化協会
自転車……関電労組大飯支部
青年部

おかし……関西電力女子ボート部

★敬称を略させていただきました。



編集後記

あけまして おめでとうございます。

第5号をお届けします。

「海清」も満1年を迎えることができました。編集スタッフ一同喜びとともに、皆さんにより親しまれる「海清」づくりに心を燃やしています。

保育所、精神薄弱児・者施設、身体障害者療護施設と各施設の機能は違っていても、共に「みんなの幸せ」を願い、処遇を図る目的は同じだと思います。その一端をになっているのが「海清」の役割だとも思っています。

今後とも、ご指導ご協力を賜わりますようお願い申し上げます。

(谷口)

ご意見・ご感想をお寄せ下さい。

福井県大飯郡大飯町大島45-6

大島福祉学園内

広報「海清」編集部

☎919-21 ☎0770(7)0185